

磐城日報

発行所 磐城日報社
電話(呼)二〇三八番
編集 磐城日報社
印刷 丸山印刷所
毎週水曜日休刊
一ヶ月三十四日 購料
一ヶ月三十四日 購料

内郷高校夜間部に入學申込者が

入學申込者が

さすが縣下の優良校

内郷町縣立高等学校の夜間部と嬉しい悲鳴をあげている。部に通う若人達は殆んどが程である右に就て村田校長に於て一日八時間の労働を終えての勤勞階級者であるがこれら生徒は何れも拔擢知らず勉學にいそしんでいやが上にも知識と教養の高揚に努めているので縣下でも一といわれるがこれが爲新學期を迎えて夜學部を希望する者が殺倒しており學校でも教室が足りない

現在校舎を一棟増築中で今月末迄には完成するだらうがそれでも入學希望者が多いので狭いと感じている位だ當校としては昨年の入學生よりも多く募集して勤勞者の希望に副つてやりたいと思つており學校でも教室が足りない

この日講演會、討論會、研究會等の外映画觀會を催すべく計畫している

町長に感謝狀
町議一全に贈る
過般炭礦関係町村に大きな波紋を投げた例の遺産税町村移讓問題につき常勤地區を代表して上京始終活動

青少年保護協會

湯本で九日結成式

不良化防止に一役

青少年犯罪の大部分をしめ生に就て活潑な活動を開始する良青年の集とまで定し明らかなヤマの街の建設に評されている湯本町炭礦地邁進する事とした

憲法記念日

青小年保護協會を結成する九日午前十時から入山自來の五月三日の憲法記念日治會館で發會式を舉行直には全國市町村一齊に(憲に犯罪の豫防と犯罪者の更法の集い)を行つて平市中

殺倒

優良校

この日講演會、討論會、研究會等の外映画觀會を催すべく計畫している

町長に感謝狀

町議一全に贈る
過般炭礦関係町村に大きな波紋を投げた例の遺産税町村移讓問題につき常勤地區を代表して上京始終活動

就職は見込みなく

親子、先生、役人が

息

息

數日の後に控えた卒業式(警高は終る)を前に生徒も父兄も學校も安定所も文字通り血眼となつて探しているのは就職だ、お互にこんな管ではなかつたといふ口説いて後の祭りでも金詰りと税金旋風は中、小企業体を情も容赦もなく吹倒しているの

人を雇入れるところの

な努力を續けているの

な努力を續けているの

平市署の入選者

不良化防止標語等

平市署では青少年不良化防止のため市内中、高校生徒から標語、ポスター、書道を募集したつたが三日審査の上次の如く入選を發表

ポスター
一等 鈴木美智子(警女)二
等 坪田潤次郎(二)宮崎
靖夫(同)三等 成井博(平
工) 江尻忠男(同)笹谷
一子(一中)

書道
一等 本田正夫(平工)二
等 鈴木ひろ子(中)大友
靖子(一中)三等 鈴木榮子
(警女) 鈴木三三四(平工)
大平善好(平工)

自制的の木
二等 佐藤泰子(一小)
不良化は弱い心と
友による
高木誠(一中)
良い友達を選んで
をなくそう
菊地弘子(一小)
温かな心でつもう
ふりよう児を
猪狩允(一中)
ふりような子供に
愛の手を
鈴木京子(一中)
遊ぶる子に
よい子はほいほい

青年の心に植えよ

息

息

息

息

息

息

息

湯本町會

警察官舎建設可決

湯本町ではこのほど定例町會で二十四年度追加豫算千三百萬圓を可けん關船の土橋をコンクリートに架替える外水の谷川改修、町道路補修、警察、學校、職員住宅設置及び消防設備として町内に消防バツク十八ヶ所四ヶ所追加を設置する事

決める

決める

決める

決める

決める

決める

決める

決める

決める

決める

決める

湯本町會

警察官舎建設可決

湯本町ではこのほど定例町會で二十四年度追加豫算千三百萬圓を可けん關船の土橋をコンクリートに架替える外水の谷川改修、町道路補修、警察、學校、職員住宅設置及び消防設備として町内に消防バツク十八ヶ所四ヶ所追加を設置する事

決める

決める

決める

決める

決める

決める

決める

決める

決める

決める

決める

湯本町會

警察官舎建設可決

湯本町ではこのほど定例町會で二十四年度追加豫算千三百萬圓を可けん關船の土橋をコンクリートに架替える外水の谷川改修、町道路補修、警察、學校、職員住宅設置及び消防設備として町内に消防バツク十八ヶ所四ヶ所追加を設置する事

決める

決める

決める

決める

決める

決める

決める

決める

決める

決める

決める

湯本町會

警察官舎建設可決

湯本町ではこのほど定例町會で二十四年度追加豫算千三百萬圓を可けん關船の土橋をコンクリートに架替える外水の谷川改修、町道路補修、警察、學校、職員住宅設置及び消防設備として町内に消防バツク十八ヶ所四ヶ所追加を設置する事

決める

決める

決める

決める

決める

決める

決める

決める

決める

決める

決める

一月に引續いて 二月出炭も黒字

各炭礦とも操業は順調

平石炭局管内二月中の出炭成績は二十九万一千三百五十四トンで一月中に比し四パーセントの黒字、常磐の各炭礦は何れも四ないし五パーセントの出炭増加を示している。主なる各炭礦の成績は次の通り(単位トン)。

常磐一〇七、〇〇〇好間 古河二七、〇〇〇勿來大 日本一一、七二五小田六 七〇〇隅田川三、七二二 小野田二、〇〇〇壽一、八六〇大昭四、三三〇龍田一、八七〇三松一、三〇八茨城二一、一八〇櫛形六、三〇〇重内六、〇三三山口五、〇〇〇山一四、〇三〇上田一、八〇〇合同二、八〇〇關本五、八五〇高秋八、四八〇

本郡第二の夜間高校
湯本高校で實施
湯本町縣立湯本高校では炭礦地帯の勤勞青年のため夜間高等教育を實施すべく縣に諒解を求めていたがこの程認可されたので四月から第一回五十名を募集して開校する。

映画だより
世界館 六日、十二日
「吉田御殿」
平館 七日、十三日
「母の調べ」
「不良少女」
「一不長少女」
「聚樂館」
「樂聖シヨパン」

吉田御殿
◆6日→12日◆
主演 山田五十鈴 市川右太衛門 水戸黄門 大友柳太郎 森光子
監督 野淵 龍雄
封建制度と戦争を呪ひつつ 命をみつから断つたか!
世界館

平屋
皆様の種々の一時に 歌と映画の雑誌
入荷致しました
大荷致しました
セメントの 御用なら
一俵でも 配達致します
TEL 9.99.999

イシヤマ
岩波版 700
全書 450
日本植物圖鑑
材木町角 書店
電 454

春 春のおつとめ
超特製ビスケット
赤ちやんも大よろこび
おいしいく
配給の粉をお持ち下さい
電二十一番
平製パン

春 春の洋服類
スプリングコート
レインコート
毛織物
純毛織物
御入学をお祝して
御子様用セーラ服
奉仕特賣中
世界館前
鈴藤
電八八六

春 春の洋服類
スプリングコート
レインコート
毛織物
純毛織物
御入学をお祝して
御子様用セーラ服
奉仕特賣中
世界館前
鈴藤
電八八六

川又商店
明るい生活
は富店から
服の地展
平市一町目電五三九
平市中央通電七四九

春 春の洋服類
スプリングコート
レインコート
毛織物
純毛織物
御入学をお祝して
御子様用セーラ服
奉仕特賣中
世界館前
鈴藤
電八八六

品だから値の高いのは普通家庭では相當に財布に響く吾人の考えでは肉が下つて乳の下らぬという(平市 入院患者)

山一炭礦
經營協議會開く
既報、賃金不拂に不満をいだし三日全従業員が二十四時間ストを決行した茨城縣の山一炭礦勞組は四日は平常通り就業すると共に會社側と勞組との間で經營協議會を開いて交渉を進めていくが容易に結論に達せず解決は永びく模様である

山一炭礦
經營協議會開く
既報、賃金不拂に不満をいだし三日全従業員が二十四時間ストを決行した茨城縣の山一炭礦勞組は四日は平常通り就業すると共に會社側と勞組との間で經營協議會を開いて交渉を進めていくが容易に結論に達せず解決は永びく模様である

山一炭礦
經營協議會開く
既報、賃金不拂に不満をいだし三日全従業員が二十四時間ストを決行した茨城縣の山一炭礦勞組は四日は平常通り就業すると共に會社側と勞組との間で經營協議會を開いて交渉を進めていくが容易に結論に達せず解決は永びく模様である

山一炭礦
經營協議會開く
既報、賃金不拂に不満をいだし三日全従業員が二十四時間ストを決行した茨城縣の山一炭礦勞組は四日は平常通り就業すると共に會社側と勞組との間で經營協議會を開いて交渉を進めていくが容易に結論に達せず解決は永びく模様である

山一炭礦
經營協議會開く
既報、賃金不拂に不満をいだし三日全従業員が二十四時間ストを決行した茨城縣の山一炭礦勞組は四日は平常通り就業すると共に會社側と勞組との間で經營協議會を開いて交渉を進めていくが容易に結論に達せず解決は永びく模様である

山一炭礦
經營協議會開く
既報、賃金不拂に不満をいだし三日全従業員が二十四時間ストを決行した茨城縣の山一炭礦勞組は四日は平常通り就業すると共に會社側と勞組との間で經營協議會を開いて交渉を進めていくが容易に結論に達せず解決は永びく模様である

山一炭礦
經營協議會開く
既報、賃金不拂に不満をいだし三日全従業員が二十四時間ストを決行した茨城縣の山一炭礦勞組は四日は平常通り就業すると共に會社側と勞組との間で經營協議會を開いて交渉を進めていくが容易に結論に達せず解決は永びく模様である

山一炭礦
經營協議會開く
既報、賃金不拂に不満をいだし三日全従業員が二十四時間ストを決行した茨城縣の山一炭礦勞組は四日は平常通り就業すると共に會社側と勞組との間で經營協議會を開いて交渉を進めていくが容易に結論に達せず解決は永びく模様である

山一炭礦
經營協議會開く
既報、賃金不拂に不満をいだし三日全従業員が二十四時間ストを決行した茨城縣の山一炭礦勞組は四日は平常通り就業すると共に會社側と勞組との間で經營協議會を開いて交渉を進めていくが容易に結論に達せず解決は永びく模様である

山一炭礦
經營協議會開く
既報、賃金不拂に不満をいだし三日全従業員が二十四時間ストを決行した茨城縣の山一炭礦勞組は四日は平常通り就業すると共に會社側と勞組との間で經營協議會を開いて交渉を進めていくが容易に結論に達せず解決は永びく模様である